

府中ニュース 速報

ソフト素材で出来た
スリッパ感覚のハイヒール
米国で大人気。



赤ちゃんに
ハイヒール

発行所
朝日ミウリ府中
府中市鶴飼町622
発行人・森若正憲
TEL45-0015/FAX45-0016
yomiuri@yomif.jp
http://www.yomif.jp

日本の伝統文化に触れて… 市内初の音楽体験会

国際的な人材に育てるために、日本の伝統文化も理解してもらおうと、6月29日文化センターで小学生を対象とした、音楽体験会が開催された。

社会貢献活動の一環として(社)府中法人会と市教育委員会が共催。教えるのは、福山市の喜多流大島能楽堂を拠点に活動する能楽師、大島衣恵さん、文恵さん、紀恵さんの三姉妹らで、各地で体験会を行っているが、府中市では初。約50人の子どもが参加した。大島さんらは、「能は今から600年以上前の室

町時代に出来た、歌(うた)と舞と楽器の演奏で成り立つ、ミュージカルのようなもの。面(能面)を使う仮面劇でもありますが」とわかりやすい解説で、この日は有名な演目「羽衣」を取り上げ、まず紙芝居でストーリーを紹介。

その後、登場人物の天女の能面を子どもにつけさせたり、横笛、小鼓などの演奏を体験させながら、能面独特の表情のヒミツや、楽器の音の出る仕組みなどを話した。

最後は全員で、能舞の基本本すり足を練習。初めての歩き方にくらつく子どももいたが、全員が真剣なまなざしで取り組んでいた。



『すり足』は能舞の基本

小鼓の体験をした南小学校6年の西原茉央さんと市川珠里さんは「日本の歴史で室町時代や能のことを少し勉強したので、おも



小鼓の演奏体験

しろかった「二度、本物の能を見てみたい」と話していた。

back